

三瑞だより

令和5年度 7月号
荒川区立第三瑞光小学校
校長 水野 美津子
発行 令和5年7月1日

図書館を使った調べる学習コンクール

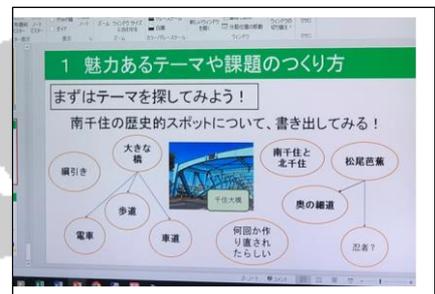
校長 水野 美津子

朝、校内を回っていると3年生の子供たちが、「校長先生、見て見て。」と壁を指さしていました。壁を見ると、トンボがとまっていました。そうです、6月1日にプールで採ったヤゴがトンボになっていました。子供たちの嬉しそうな顔、それを見ている私も何だかわくわくしてきて、他にもトンボになりそうなヤゴはいるかなと水槽にいる幼虫をじっくり観察してしまいました。また、1年生は朝登校すると、必ず朝顔の水やりをしています。つるののび方や、つぼみが大きくなる様子を毎日観察しています。2年生は、トマトを育てています。自分の苗がどんどん大きくなっていき、「実がなった。」と嬉しそうに話してくれます。

現代の子供たちの体験はインターネットやテレビ等を通して感覚的に学びとる「間接体験」、シュミレーションや模型などを通して模擬的に学ぶ「疑似体験」が多くをしめ、実際に実際に関わっていく「直接体験」が昔に比べ減ってきていると感じます。だからこそ、学校では直接体験を通じて、感動をする機会を増やしていきたいと子供たちの感動する姿を見て改めて感じました。

さて、6月の土曜授業日に、各クラスごとに調べる学習コンクールに向けて、調べ方の学習をしました。図書館を使った調べる学習講座にも多くのご家庭がお申し込みくださったのですが、区全体で希望するご家庭が多く、毎年抽選になります。そこで、チャレンジ講座で使用する資料を活用し、全児童が学ぶ時間を作りました。6年生は、総合的な学習の時間に「地域の歴史」を題材に実際に円通寺などを見学した後、自分の課題を見つける学習をしました。

調べる学習のコンクールの目的は、「調べる力」を育てる～調べることで生きる力・考える力」を養うことです。身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなど、テーマは自由で、見る・聞くなどの体験や実地調査なども取り入れながら、どのように調べていったのか、その結果何が分かったのかをまとめていきます。生き物、食べ物、歴史・・・長い夏休みぜひ調べることの楽しさに気付いてほしいと思います。



7月21日～8月 日まで調べる学習コンクールの作品を玄関に掲示します。
公益財団法人図書館振興財団のホームページにも過去の受賞作品が載っています。

7月の目標

生活目標……ものを大切にしよう。
保健目標……夏を元気にすごそう。
水泳でからだをきたえよう。
給食目標……好き嫌いをしないで食べよう。